資料２

追加資料

・H30-No6-教育方針と科目編成の対応一覧表（６学科＋教職）・・・ｐ１～７
・H30-No13-ビジネス交流会チラシ・・・・・・・・・・・・・・・・・ｐ８～11
・H30-No35-４ブロック研修会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ｐ12～13
・H30-No35-ぐんま環境フェスティバル・・・・・・・・・・・・・・ｐ14～17
・H30-No35-群馬県産学官金連携推進会議・・・・・・・・・・・・・ｐ18～19
・H30-No35-東和新生会ビジネス交流会・・・・・・・・・・・・・・ｐ20

(2)　社会環境工学科 教育方針と科目編成の対応一覧表

学習・教育目標を達成するための科目

学習・教育目標		区分	1年		2年		3年		4年	
			前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
‘想像力’…責任ある判断のもとに行動できる。	(1-a)人類の持続的な発展について考えることができる。	専門教育科目	(技術者倫理)		循環システム工学◎					
	(1-b)社会基盤工学や環境工学が社会に果たす役割や社会へ及ぼす影響の大きさについて認識できる。	専門教育科目	社会環境工学概論◎ 環境の科学◎ (技術者倫理)							
	(1-c)条件や立場の違いによって判断するときの視点が変わる可能性のあることを知っている。	専門教育科目	技術者倫理◎ (社会環境工学概論◎)							
	(1-a) (1-b) (1-c)	共通教育科目	美術、歴史学、経済学、法学、英語A	日本国憲法、経営学、地理学、保健体育、英語B	心理学、哲学、文学、マスメディア論、国際関係論、英語C、英語D、英語E	言語学、文化人類学、科学技術史、社会学、フランス語、ドイツ語、中国語	生命倫理			
‘基礎学力’…この分野の技術者として学習すべき内容を身につけている。	(2-a)地域の特色を多面的な思考のもとで科学的・工学的に分析することができる。	専門教育科目		測量学Ⅰ◎ 構造解析演習	景観原論◎ 水文学	工学情報処理◎ 測量学Ⅱ				
		共通教育科目	物理学Ⅰ◎、化学Ⅰ、生物学Ⅰ、地学	物理学Ⅱ、化学Ⅱ、生物学Ⅱ、天文学	物理学Ⅲ	物理学Ⅳ				
	(2-b)簡単な力学現象・社会現象を数式化し、説明することができる。	専門教育科目	構造力学Ⅰ◎ 基礎力学演習◎	応用数学◎		計画数理◎				
		共通教育科目	微分積分学Ⅰ◎、線形代数Ⅰ◎	微分積分学Ⅱ、線形代数Ⅱ	微分方程式、確率統計、ベクトル解析	関数論				
	(2-c)社会基盤を形成する各種施設等の設計に関する基本的考え方を説明できる。	専門教育科目		構造力学Ⅱ◎	構造力学Ⅲ◎ 建設材料◎	コンクリート工学Ⅰ◎ 地盤工学Ⅰ◎ 水理学◎ 水理学演習◎	コンクリート工学Ⅱ◎ 鋼構造学◎ 地盤工学Ⅱ 交通計画 河川工学 環境水質工学	防災工学◎ コンクリート工学Ⅲ 構造物設計論	構造耐震工学	
	(2-d)地域社会や技術分野において問題を発見するための着眼点をもっている。	専門教育科目			プロジェクト演習Ⅰ◎ 土木地質学	プロジェクト演習Ⅱ◎ 景観工学	観光・レクレーション計画	維持管理工学 地域・都市計画 水環境工学 建設マネジメント	色彩工学	
‘提案力’…自ら問題意識をもって課題に取り組む。	(3-a)処理するべき問題への対応を自ら計画し、他者と協力してこれを実行できる。 (3-b)自分の主張を口頭、文章、図表等を用いて効率的に第三者に伝えることができる。 (3-c)資料を基礎として、与えられた問題に対して論理性のある答えを提示できる。	専門教育科目			(プロジェクト演習Ⅰ) 測量実習Ⅰ◎	(プロジェクト演習Ⅱ)	プロジェクト演習Ⅲ◎ 地盤・材料実験◎ 測量実習Ⅱ 学外実習	プロジェクト演習Ⅳ◎ 水・環境実験◎	卒業研究◎	

◎必修科目

(2)　建築学科　教育方針と科目編成の対応一覧表

学修・教育目標を達成するための科目

学修・教育目標		区分	1 年		2 年		3 年		4 年	
			前 期	後 期	前 期	後 期	前 期	後 期	前 期	後 期
基礎力	建築設計者・技術者として必要な基礎知識を持っている。	共通教育科目	美術、歴史学、法学、地理学、英語 A、微分積分学Ⅰ、線形代数Ⅰ、物理学Ⅰ、化学Ⅰ、生物学Ⅰ、地学	経済学、経営学、保健体育、英語 B、微分積分学Ⅱ、線形代数Ⅱ、物理学Ⅱ、化学Ⅱ、生物学Ⅱ、天文学	心理学、文学、ﾏｽﾒﾃﾞｨｱ論、社会学、英語 C、英語 E、ドイツ語、微分方程式、確率統計、ベクトル解析、物理学Ⅲ	哲学、言語学、文化人類学、科学技術史、国際関係論、英語 D、フランス語、中国語、関数論、物理学Ⅳ				
		専門教育科目	建築設計基礎Ⅰ◎ 建築構造◎ 建築学概論◎ 建築材料◎	建築構造力学Ⅰ◎ 建築計画Ⅰ◎ 木質構造◎ 建築情報処理	建築構造力学Ⅱ◎ 建築計画Ⅱ◎ インテリアⅠ◎ 建築史Ⅰ◎ 建築環境工学Ⅰ◎	鉄筋コンクリート構造Ⅰ◎ 鋼構造Ⅰ◎ 建築環境工学Ⅱ◎ 建築構造力学Ⅲ 建築史Ⅱ 建築生産	都市環境計画Ⅰ◎ 建築法規◎ 建築設備Ⅰ◎ 建築史Ⅲ	建築施工◎ 建築設備Ⅱ 建築積算		
倫理観	建築設計者・技術者として備えるべき倫理観を持ち，社会的責任を理解している。	共通教育科目	技術者倫理	日本国憲法	生命倫理					
		専門教育科目			（建築設計ワークショップ）		建築インターンシップ			
創造力	建築に関わる生活の豊かさ，人間の健康，地域社会，環境について考えた空間を創造することができる。	専門教育科目		バウビオロギーⅠ	バウビオロギーⅡ 建築設計ワークショップ	建築計画Ⅲ	聴覚・音響学 空気環境学	都市環境計画Ⅱ	（環境デザイン特論）	
表現力	建築設計者・技術者として記述能力，描画能力，ものを作る能力を通して，自分の考えを表現することができる。	専門教育科目		建築設計基礎Ⅱ◎ （建築情報処理）	建築設計Ⅰ◎	建築設計Ⅱ◎ インテリアⅡ	建築設計Ⅲ◎	建築設計Ⅳ	卒業研究（論文＋設計コース）◎	
応用力	学んだ技術や知識をもとに，柔軟に対応できる応用力を身に付けている。	専門教育科目				建築構造計画	鋼構造Ⅱ 建築構造力学Ⅳ 鉄筋コンクリート構造Ⅱ 耐震工学	地盤・建築基礎構造 鋼構造設計 建築マネジメント	建築コンクリート構造設計 環境デザイン特論	建築構造特論
解決力	自ら発見した問題を，自ら調べ，自ら考えて解決する能力を身に付けている。	専門教育科目						建築計画実験 建築構造実験 建築環境実験 建築ゼミナール	建築計画特論 ランドスケープ特論 卒業研究（論文コース）◎ （卒業研究（論文＋設計コース）◎）	

◎必修科目

(2)　生命情報学科　教育方針と科目編成の対応一覧表

学修・教育目標を達成するための科目

学修・教育目標		区分	1　年		2　年		3　年		4　年	
			前　期	後　期	前　期	後　期	前　期	後　期	前　期	後　期
教養・表現・倫理力	大学生として必要な教養を身につける	共通・専門基礎	歴史学、経済学、法学、美術、地理学、保健体育	日本国憲法、経営学	心理学、哲学、文学、生命倫理、社会学、マスメディア論、国際関係論	言語学、文化人類学、科学技術史				
	外国語学習を通して異文化理解とコミュニケーション能力の伸長を図る。		英語A・B	英語B	英語C・D・E、ドイツ語	英語D	フランス語、中国語			
	社会的に高い倫理規範を持ち、自らの知識を社会貢献に役立てようとする強い意思を持つ。		◎技術者倫理、◎情報リテラシ		生命倫理					
論理的思考力・計算力	自然現象を解明するために、工学部の学生が必要とする基礎事項を学び、不変の事実を記述するための論理的思考力・計算力を養う。	共通	◎微分積分学Ⅰ、◎線形代数Ⅰ、◎物理学Ⅰ、化学Ⅰ、生物学Ⅰ、地学	微分積分学Ⅱ、線形代数Ⅱ、物理学Ⅱ、化学Ⅱ、生物学Ⅱ、天文学	微分方程式、ベクトル解析、確率統計、物理学Ⅲ	関数論、物理学Ⅳ				
	専門分野を学ぶにあたり、学生が必要とする基礎事項、論理的思考力、計算力養う。	専門基礎	◎数理論理学、◎情報基礎数学Ⅰ、論理回路	◎プログラミング言語・演習Ⅰ	◎情報基礎数学Ⅱ、数値計算法	情報基礎数学Ⅲ、シミュレーション工学				
基礎力	ゲノム分野を学ぶにあたり、学生が必要とする基礎事項を養う。	専門基礎		◎生物化学の基礎、先端生命情報学講義	◎生命情報の統計学演習、バイオインフォマティクス、生物情報解析演習	◎生命情報学概論、分子生物学の基礎				
	情報ネットワーク分野を学ぶために、学生が必要とする基礎事項を養う。				◎離散数学Ⅰ、◎計算機構成、	◎情報ネットワーク、離散数学Ⅱ、データベース、コンピュータアーキテクチャ				
	基本的な問題を解決するために必要なプログラミング能力を養う。				◎プログラミング言語・演習Ⅱ	◎データ構造とアルゴリズム、◎プログラミング言語・演習Ⅲ				
応用力	分子生物学、ゲノム科学に関する基本的な知識を持ち、バイオテクノロジーに関する最新の技術情報を理解することができる。	専門					バイオシミュレーション、分子生物学Ⅰ、遺伝情報学、医療情報システムⅠ	プロテオミクス、分子生物学Ⅱ、医療情報システムⅡ		
	コンピュータ、データベースおよびネットワークシステムの仕組みと働きに関する基礎的な知識を有し、それらを活用することができる。						オペレーティングシステム、オートマトンと形式言語、コンパイラ、情報セキュリティ、データマイニング、数理計画	並列分散処理、計算理論、ソフトコンピューティング、ヒューマンコンピュータ・インタラクション、ソフトウエア工学		
	与えられた問題を解決するために必要なプログラムを作成できる。						◎プログラミング言語・演習Ⅳ、コンピュータグラフィックス			
解決力	与えられた研究テーマについて調査・実験・研究を進めながら、技術論文のまとめ方、プレゼンテーション技術、討論の仕方などを学ぶ。	専門						◎ゼミナール	◎生命情報学科卒業研究	

◎必修科目

(2)　システム生体工学科　教育方針と科目編成の対応一覧表

教育目標を達成するための科目

学習・教育目標		区分	授業科目名							
			1年		2年		3年		4年	
			前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
基礎力	生体工学、メカトロニクス、情報科学を含むシステム生体工学に関する横断的な知識を有する。	専門教育科目	システム生体工学概論◎ 医学概論 電気回路◎ プログラミング言語演習Ⅰ◎ 工学基礎演習Ⅰ◎	生理学◎ 解剖学 電子回路◎ プログラミング言語演習Ⅱ◎ 工学基礎演習Ⅱ◎	工学基礎演習Ⅲ◎ 機械工学				卒業研究◎	
		共通教育科目	微分積分学Ⅰ◎、線形代数Ⅰ◎、物理学Ⅰ◎、英語A、英語B、化学Ⅰ、生物学Ⅰ、地学、美術、歴史学、経済学、法学、経営学、地理学	英語A、英語B、微分積分学Ⅱ、線形代数Ⅱ、物理学Ⅱ、化学Ⅱ、生物学Ⅱ、天文学、日本国憲法、経営学、地理学、美術	英語C、英語D、英語E、ﾄﾞｲﾂ語物理学Ⅲ、心理学、哲学、文学、ﾏｽﾒﾃﾞｨｱ論、国際関係論、社会学	英語C、英語D、ﾌﾗﾝｽ語、ﾄﾞｲﾂ語、中国語、物理学Ⅳ、心理学、哲学、言語学、文化人類学、科学技術史、ﾏｽﾒﾃﾞｨｱ論、国際関係論				
解決力	システム生体工学に関する問題の発見、分析、解決を主体的に取り組むことができる。	専門教育科目			電気・電子回路実習◎	組込みシステム 組込みシステム実習◎ 生理学実習◎	光工学 インターンシップ	実用化技術 画像処理		
		共通教育科目				関数論、				
応用力	健康・医療・福祉機器やシステムの設計・開発をはじめとする広い分野に応用できる基礎的な技術力を有する。	専門教育科目		論理回路	生体情報工学◎ 電磁気学 生体数値解析	生体計測工学◎ 生理学実習◎ 制御工学 情報・通信論 CAD	応用プロジェクトⅠ◎ 信号処理◎ ロボティックス 医工学 脳神経工学	応用プロジェクトⅡ◎ 福祉工学 医用機器工学 生体システム工学		
		共通教育科目			ﾍﾞｸﾄﾙ解析、微分方程式、 確率統計、					
倫理力	技術者として、地域社会への貢献や技術を運用する責任と倫理について考えることができる。	専門教育科目				[生理学実習◎]		[実用化技術]		
		共通教育科目	技術者倫理◎		生命倫理					
表現力	論理的思考能力、プレゼンテーション能力、およびコミュニケーション能力を有する。	専門教育科目				[組込みシステム実習◎] [生理学実習◎]	[応用プロジェクトⅠ◎]	[福祉工学] ゼミナール◎		
		共通教育科目								

◎必修科目

(2)　生物工学科　教育方針と科目編成の対応一覧表

学修・教育目標を達成するための科目

学修・教育目標		区分	1 年		2 年		3 年		4 年	
			前 期	後 期	前 期	後 期	前 期	後 期	前 期	後 期
想像力	様々な事象から問題点を見いだすことができる。	専門教育科目	(基礎生物工学実験Ⅰ◎)	(基礎生物工学実験Ⅱ◎)					(卒業研究◎)	
		共通教育科目	線形代数Ⅰ◎、微分積分学Ⅰ、地学、美術、地理学、経営学	線形代数Ⅱ、微分積分学Ⅱ、天文学、法学、	経済学、歴史学、文学、心理学、社会学、国際関係論、マスメディア論	哲学、文化人類学、言語学、科学技術史				
	技術者、社会人としての倫理観を身につけている。	専門教育科目					(公衆衛生学・関係法規◎)			
		共通教育科目	技術者倫理◎	日本国憲法	生命倫理					
	バイオ産業に関連する社会貢献の意義を理解し、自主的に社会活動に参加することができる。	専門教育科目			(生物工学概論◎)			(生物工学実験Ⅳ◎)		
		共通教育科目	保健体育							
基礎学力	生物に備わる機能や仕組みを理解している。	専門教育科目			分子生物学Ⅰ◎ 生化学Ⅰ◎ 生理学◎ 微生物学◎	分子生物学Ⅱ◎ 生化学Ⅱ◎	植物生理学 糖鎖生物学 脳神経工学	微生物生理学 植物栄養学 免疫学		
		共通教育科目	生物学Ⅰ◎	生物学Ⅱ						
	生物工学の幅広い学問領域に対応できる基礎知識を身につけている。	専門教育科目	有機化学Ⅰ◎	有機化学Ⅱ◎ 分析化学◎	生物工学概論◎	物理化学◎	生物有機化学◎ 機器分析◎			
		共通教育科目	化学Ⅰ◎、物理学Ⅰ◎	化学Ⅱ、物理学Ⅱ	物理学Ⅲ	物理学Ⅳ				
	生物工学に関連する高度の専門知識と実践技術を身につけている。	専門教育科目	基礎生物工学実験Ⅰ◎	基礎生物工学実験Ⅱ◎	遺伝子工学◎ 生物工学実験Ⅰ◎	生物工学実験Ⅱ◎	食品生化学◎ 生物化学工学◎ 公衆衛生学・関係法規◎ 生物工学実験Ⅲ◎ 微生物利用学	食品製造学◎ 生物工学実験Ⅳ◎ 機能性食品学	卒業研究◎	
	生物工学分野の技術者として国際的に活動するための素養を身につけている。	専門教育科目					バイオ技術英語Ⅰ◎	バイオ技術英語Ⅱ◎		
		共通教育科目	英語A	英語B	英語C、英語E、ドイツ語	英語D、フランス語、中国語				
提案力	関連分野の問題点を整理し、解決方法を論理的に考えられる。	専門教育科目			(生物工学実験Ⅰ◎)	(生物工学実験Ⅱ◎)	(生物工学実験Ⅲ◎)	(生物工学実験Ⅳ◎)		
	多様な情報を集約して分析し、活用することができる。	専門教育科目	情報処理演習◎		生物情報処理演習◎ バイオ統計◎			プロテオミクス		
		共通教育科目			確率統計、ベクトル解析、微分方程式	関数論				
	自身の主張を第三者にわかりやすく説明することができる。	専門教育科目						(生物工学実験Ⅳ◎)		

◎必修科目

(2)　教職センター　教育方針と科目編成の対応一覧表

学修・教育目標を達成するための科目

学修・教育目標		区分	１　年		２　年		３　年		４　年	
			前　期	後　期	前　期	後　期	前　期	後　期	前　期	後　期
教員として働くことの意義を理解し、教職への熱意をもっている。	教職課程に関する科目を履修させ教員として働く意義と担任としての心構えを学ばせる。	教職に関する科目	教職概論◎							
	生徒への接しかたや指導、教育相談についての方法を学ばせる。	教職に関する科目				教育心理学◎ 生徒指導・進路指導法◎	教育相談◎	特別な支援が必要な子どもの理解と支援◎		
	教育の基礎理論に関する科目、教育課程及び指導法に関する科目を学修させる。	教職に関する科目	教育学概論◎	教育の制度と経営◎ 特別活動及び総合的な学習の時間の指導法◎	教育課程論◎			視聴覚教育と教育工学◎		
教科教育に対する専門的知見と技術を有している。	物理、化学、生物、地学に関する総合的内容を学ばせ、自然科学の各分野を概観させる。	教科に関する科目	物理学Ⅰ◎ 化学Ⅰ◎ 生物学Ⅰ◎ 地学◎ 有機化学Ⅰ◎	天文学 生物学Ⅱ◎ 有機化学Ⅱ◎ 分析化学◎	物理学Ⅲ◎ 生物工学概論◎ 分子生物学Ⅰ◎ 生化学Ⅰ◎ 微生物学◎ 遺伝子工学◎	生化学Ⅱ◎ 分子生物学Ⅱ◎ 物理化学◎				
	基本的実験を通して講義で学んだ知見等を深く理解させ、実験技能を修得させる。	教科に関する科目	基礎生物工学実験Ⅰ◎	基礎生物工学実験Ⅱ◎	生物情報処理演習◎					
	生物学、化学についての専門的科目を履修させ自然科学における生命科学、環境科学の分野の知見を深めさせる。	教科に関する科目					生物有機化学◎ 機器分析◎ 微生物利用学 植物生理学	微生物生理学 植物栄養学		
	科学的に探究する能力と課題解決能力を修得させる。	教科に関する科目			生物工学実験Ⅰ◎	生物工学実験Ⅱ◎				
	理科を専門とする教員としての知見とその教授方法を身につけさせる。	教科の指導法に関する科目			理科指導法Ⅰ◎	理科指導法Ⅱ◎				
社会人としての確かな見識と現場での実践力を備え、生徒への支援ができる。	基礎的教養力を高め幅広い見識をもたせる。	第66条の6に定める科目	情報処理演習◎ 保健体育◎	日本国憲法◎ 保健体育◎	英語E◎					
	総合的な実践力を身につけさせる。また、その資質能力や進路に関する自己分析もさせる。	教職に関する科目					教育実習事前事後指導◎ 教育実習Ⅰ◎			
	教職としての資質能力全体を振り返り、補充、深化をさせる。	教職に関する科目								教職実践演習(高)◎

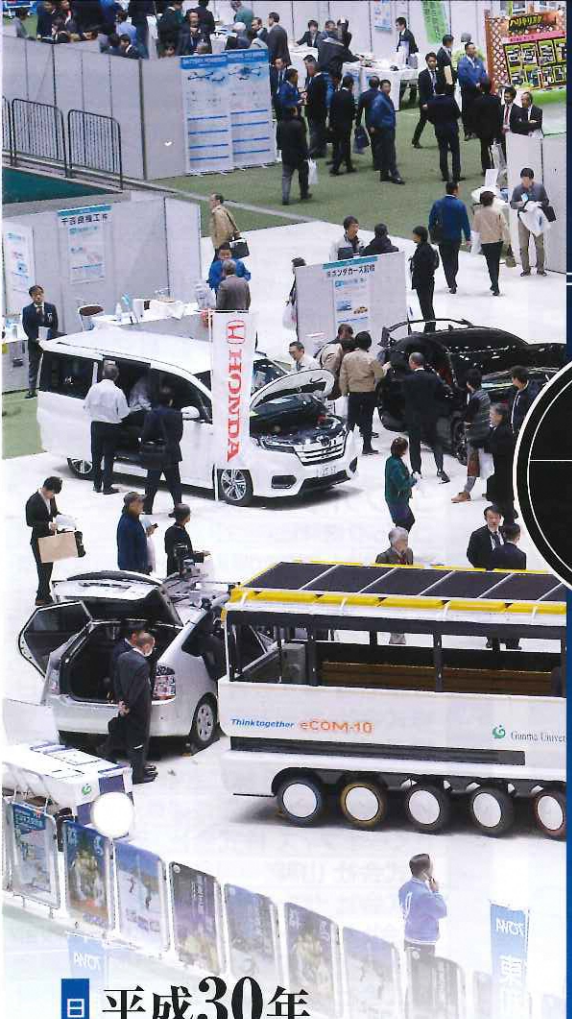
◎必修科目

(2)　総合デザイン工学科　教育方針と科目編成の対応一覧表

学修・教育目標を達成するための科目

学修・教育目標		区分	1 年		2 年		3 年		4 年	
			前 期	後 期	前 期	後 期	前 期	後 期	前 期	後 期
観察力	既存の価値、社会の状況を多面的な視点から観察し、問題を発見する能力を身につけている。	基礎教育科目		美術	建築史 心理学	天文学 マスメディア論	歴史学	日本国憲法 文学 国際関係論		
問題発見力		基礎教育科目	経済学 法学	経営学	社会学					
		専門教育科目				科学技術論				
問題解決力	基礎教育科目とともに、数理・情報、材料、構造などの専門科目を学修することで、問題解決のための知識と実践の方法を修得している。	基礎教育科目	化学 線形数学Ⅰ◎ 解析入門◎	解析Ⅰ◎ 基礎物理学◎ 線形数学Ⅱ 基礎数理Ⅰ	解析Ⅱ 物理学	微分方程式		地理学 地学		
		専門教育科目	建築構造			材料化学	機能・技術・社会とカタチⅠ◎	機能・技術・社会とカタチⅡ		
実践力		基礎教育科目	技術者倫理◎ 保健体育							
		専門教育科目	情報処理技術の基礎◎	建築計画Ⅰ 都市計画	建築計画Ⅱ デザイン CAD インターンシップ	測量学基礎 情報基礎数理		瓦施工 応用測量学 数値計算法 建築設備システム		建築ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ
専門的技術力	専門的工学知識をもとに、発想を具現化する技術を持ち、造形と視覚を意識したものづくりを行うことができる。	専門教育科目	ｴﾝｼﾞﾆｱﾘﾝｸﾞﾃﾞｻﾞｲﾝ概論◎ 構造力学Ⅰ◎	構造力学Ⅱ◎ 材料工学 プログラミング入門◎	材料力学 データ構造とアルゴリズム プログラミングⅠ 工学的現象のモデリング	プログラミングⅡ メディア伝送技術 鋼構造 熱環境工学	建築法規 材料実験 鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ構造 音響工学	木質構造 構造実験 組積造 建築施工 建築設備	耐震工学	
視覚化と造形力		専門教育科目	デザイン基礎演習Ⅰ◎ 造形基礎工作Ⅰ	デザイン基礎演習Ⅱ◎ 造形基礎工作Ⅱ	デザイン演習Ⅰ◎ インテリアデザイン ｴﾝｼﾞﾆｱﾘﾝｸﾞﾃﾞｻﾞｲﾝﾜｰｸｼｮｯﾌﾟ	デザイン演習Ⅱ◎ インテリアデザイン応用 プロダクトデザインⅠ	デザイン演習Ⅲ プロダクトデザインⅡ グラフィックデザイン	都市デザイン 環境情報デザイン アプリケーション開発	環境デザインⅠ 環境デザインⅡ	
コミュニケーション能力	自らの考えや成果物を他者に伝達するとともに、 他者の考えを理解するコミュニケーション能力を身につけている。	基礎教育科目	英語A	英語B	英語C ﾄﾞｲﾂ語	英語D ﾌﾗﾝｽ語 言語学				
		専門教育科目						広告学		
学修継続力	考えや成果物に対しての客観的な評価を通して、デザインの学修を継続的に行う能力を身につけている。	専門教育科目						総合デザイン工学研究基礎◎	卒業研究◎	卒業研究◎

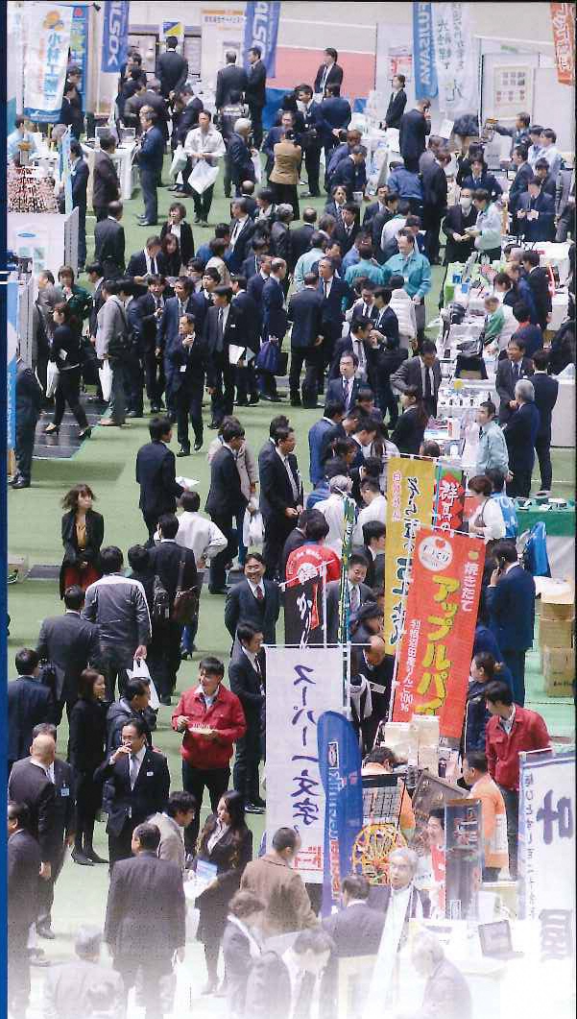
◎必修科目



第15回 東和新生会

全200ブース
ご入場無料

ビジネス交流会



日時 平成30年 11月20日(火)
13:00～17:00(受付開始12:30～)

場所 ヤマダグリーンドーム前橋
前橋市岩神町1-2-1　TEL 027-235-2000

異業種との交流で広がるビジネスチャンス!!

展示 商談 販売

主催／東和新生会
共催／東和銀行　群馬大学
前橋工科大学
筑波銀行　栃木銀行
東和ニュービジネスクラブ

後援／関東経済産業局
群馬県　埼玉県　前橋市　高崎市
群馬県産業支援機構
埼玉県産業振興公社
群馬工業高等専門学校
北関東産官学研究会
量子科学技術研究開発機構高崎量子応用研究所
群馬県信用保証協会
埼玉県信用保証協会
群馬県商工会議所連合会
前橋商工会議所　高崎商工会議所
上毛新聞社　群馬経済新聞社
埼玉新聞社
群馬テレビ

新生会会員企業を中心に、東和銀行、筑波銀行、栃木銀行、産官学連携による出展ブース方式のビジネス交流会です。様々な業界の最新技術や製品をご覧になれますので、ぜひご来場ください。

抽選会 スタンプラリー開催

ご来場のお客様に豪華な景品が当たる

※受付にてスタンプ台紙をお渡しします。
是非ご参加ください。

出展企業一覧（敬称略）

五十音順	企業名	業務内容
あ	アートプリント 株式会社	印刷紙器業
	株式会社 アイエムエス	コンピュータシステム企画・開発・設計
	アイ・シー電子工業 株式会社	マイクロコンピュータ制御機器の設計・製造、焙煎機の製造・販売
	株式会社 アグリみらい21	花き農業、油脂製造業、花き園芸業、オリーブオイル製造販売業
	浅野屋茂兵衛　丸地 一夫	飲食業
	株式会社 アサヒ商会	OA/IT機器販売
	足利印刷 株式会社	総合印刷業
	株式会社 あぶらや	飲食業・冷凍食品事業
	株式会社 新井機械製作所	製菓・食品機械製造
	株式会社 有田ユニテム	ユニットバスの設計・販売・施工
い	株式会社 石井設計	建築設計監理業務
	石川工業 株式会社	製造業
	株式会社 稲葉電機	広告資材及び各種照明器具販売
	茨城冷販 株式会社	食品卸売業
	有限会社 岩瀬合成	プラスチック金型製作、射出成型
	インター精工 株式会社	自動車部品金属加工製造業（プレス溶接）
う	株式会社 ウェーブ	電気工事業
	株式会社 氏家製作所	破砕機の製造・販売
	株式会社 ウッディーコイケ	木材製材、木製品加工
え	株式会社 Eishin	環境商材製造・販売
	株式会社 エイゾー	婦人靴製造
	株式会社 エーアンドブイ企画	飲食業、食肉製品加工業
	株式会社 SM TECH	機械部品 設計・制作・組立
	株式会社 エフケー光学研究所	光学機器製造・販売
お	株式会社 近江屋酒店	酒類販売業
	OTA FACTORY 株式会社	菓子製造・販売
	株式会社 太田国際貨物ターミナル	外国貨物の荷役・保管
	株式会社 太田治工	製造業（冷凍機・湿温調整装置）
	株式会社 大利根漬	梅漬、梅干の製造・加工
	株式会社 オービター	贈答品卸
	株式会社 大村製作所	自動車金属部品切削加工
	ALL MY TEA	ハーブティー小売卸
	岡部工業 株式会社	精密板金加工
	オグラ金属 株式会社	金属加工業
	有限会社 オゾンテクニカ	オゾン発生器製造・販売
	小野里工業 株式会社	総合建設業
	株式会社 オフィス・アドバン	各種研修の企画・実施
か	垣堺精機 株式会社	工作機械製造・販売
	かすみがうら市	かすみがうら市の産業振興
	有限会社 加豆フーズ	納豆製造・卸
	カナイ石油 株式会社	ガソリンスタンド・カーケアビジネス
	株式会社 叶屋食品	製麺・食品販売
	カブトプラテク 株式会社	各種プラスチック機械加工
	上板塑性 株式会社	製造業（精密冷間鋳造）
	株式会社 川田牧場ファクトリー	ジェラート製造・販売
	有限会社 川連製作所	一般機械器具製造業
き	北関東ペプシコーラ販売 株式会社	清涼飲料水販売
	有限会社 北関東ファスナー	工業用ファスナー輸入販売
	北関東産官学研究会	産官学連携支援
	株式会社 北原製作所	輸送用・産業用機器の機械加工
	きねや足袋 株式会社	足袋・地下足袋・祭り用品・製造、卸
	キャピタルウッズ 株式会社	仮設レンタル・地盤調査・住設販売 等
	株式会社 求人ジャーナル	求人広告業（求人誌の発行等）
	株式会社 行田力松商店	酒類販売
	株式会社 協和	精密板金
	桐生電子開発 合同会社	電子機器 設計・製造・販売
く	クシダ工業 株式会社	電気設備工事業（配電盤製造等）
	株式会社 クジライ	小売業（清涼飲料水・LED照明）
	株式会社 グッドアイ（GUDi）	環境材料の開発と販売
	株式会社 クラインズ	システム開発、紅茶の輸入販売
	株式会社 CrowLab	カラス被害対策コンサルティング
	有限会社 グロース	建設業向けソフト、住宅検査システム販売
	株式会社 群協製作所	フィルター洗浄リサイクル業
	株式会社 群桐産業	産業廃棄物収集運搬及び中間処理
	株式会社 ぐんま安全教育センター	自動車教習所
	群馬県	群馬県の観光振興
	公益財団法人 群馬県産業支援機構（群馬県よろず支援拠点）	中小企業支援
	群馬県信用保証協会	信用保証業

五十音順	企業名
く	群馬県立安中総合学園高等学校
	群馬県立群馬産業技術センター
	群馬県立勢多農林高等学校
	群馬県立利根実業高等学校
	群馬工業高等専門学校
	群馬小型運送 株式会社
	群馬製粉 株式会社
	群馬綜合ガードシステム 株式会社
	群馬大学
	群馬通商 株式会社
	群馬電機 株式会社
こ	光山電気工業 株式会社
	コガソフトウェア 株式会社
	コガックス 株式会社
	独立行政法人 国際協力機構 東京センター（JICA東京）
	株式会社 国際協力銀行（JBIC）
	国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構
	小林工業 株式会社
	近藤酒造 株式会社
さ	株式会社 サーモテック
	埼玉プラスチック 株式会社
	サガミプライズ 株式会社
	株式会社 サカモト
	さくらオフィス 株式会社
	株式会社 山英
	株式会社 サンコー電子
	株式会社 サンコー・インダストリアル・オートメーション
	株式会社 三和鍍金
し	株式会社 シーエスエム
	GNホールディングス 株式会社
	システム・アルファ 株式会社
	設楽印刷機材 株式会社
	株式会社 したら
	株式会社 シムックス
	株式会社 ジャスブランチ
	株式会社 上毛新聞社
	上越クリスタル硝子 株式会社
	有限会社 上武工業所
	上毛資源 株式会社
	株式会社 信栄
す	Sweet Baum 株式会社
	株式会社 鈴木商会
	株式会社 スター
	スピニングトップ 株式会社
せ	関本屋 株式会社
	セコム上信越 株式会社
	株式会社 宣巧社
た	株式会社 大高商事
	株式会社 タイラ
	高崎市（高崎市産業創造館）
	株式会社 高橋組
	高橋精機 株式会社
	株式会社 たけのうち電器
	タツムテクノロジー 株式会社
	株式会社 旅がらす本舗 清月堂
	株式会社 ダンボワークス
ち	筑西市
	株式会社 秩父源流水
	有限会社 中央電機商会
つ	机きのこセンター
て	DFCクエスト 株式会社
	株式会社 テシマ
	天鷹酒造 株式会社
と	東京ガスケット工業 株式会社
	東京冷機工業 株式会社
	有限会社 陶庫
	株式会社 豊田技研
な	ナオ・シング 株式会社

業務内容
県立高校
地方公設試験研究機関
県立高校
県立高校
教育機関
運送業
米穀粉、その他穀粉類の製造・販売
警備業
国立大学法人
運送・倉庫・印刷業
電子機械器具製造業
製造業
ソフトウェア開発
自動車部品の製造及び専用機製作
政府開発援助(ODA)の実施
政府系金融機関
量子科学技術に関する研究開発
総合建設業
日本酒製造
プラスチック製品の製造・販売
プラスチック製品の製造・販売
電子部品販売・各種ハード・ソフト設計
木製建[illegible]家具製造販売
OA機器販売
塗装業・交通安全施設設置業
デジタルサイネージの販売、水素水サーバーの販売・レンタル、エコ照明の販売
電気機械器販売
金属表面処理業
情報処理業
自動車販売業・自動車部品販売業
情報通信業
印刷関連機器及び資材販売
漬物製造業
警備業
介護・衛生用品等企画・製造・販売
日刊紙発行、イベント運営、出版
ガラス製品製造・販売、地ビール製造・販売
金属加工業
解体、廃棄物処理、ビル管理
乾椎茸の卸売業
菓子製造業
ホテル業 スキー場事業
自動車[illegible]補工具製造及び販売
金属製品製造販売
こんにゃく製造業
警備業
屋外広告業
ビルメンテナンス業
化成品加工総合メーカー
起業家の創業・育成支援
総合建設業
輸送用機器製造
電気・通信・空調工事・太陽光設備・OA機器販売
金属部品のプレス・溶接・組立加工
菓子製造・販売
補装具(車椅子)の製作販売
筑西市の商工業の振興
ミネラルウォーターの製造販売
自動車整備、民間車検、ドコモショップ運営
きのこ栽培
看板資材卸売、インクジェット出力サービス、OEM製作
産業廃棄物処理業
酒類製造業
輸送機器関連部品製造業
空調設備の設計・施工・メンテナンス
陶器製造販売
輸送用機械器具製造業
製造業(枕・健康肌着)

五十音順	企業名	業務内容
に	西堀酒造 株式会社	酒類製造業
	日商テレコム 株式会社	機械機器卸売業
	日東産業 株式会社	ソース・タレ・ドレッシング製造
	日本アイ・エス・ケイ 株式会社	製造業
	日本パスコム 株式会社	通信設備・ネットワーク構築及びソフトウェア開発
	日本貿易振興機構(ジェトロ)群馬貿易情報センター	貿易・投資促進支援機関
ね	根岸物産 株式会社	麺類製造・販売
の	株式会社 野口製作所	金属プレス加工業
	希望食品 株式会社	食品製造業
は	株式会社 ハーツテック埼玉	プラスチックボトル&キャップの製造販売
	株式会社 ハイビー	化成品加工・販売
	一電機 株式会社	消防設備業
	株式会社 波田坊	バウムクーヘン製造・販売
	株式会社 ハヤシ皮革加工	製造業(皮革加工)
	株式会社 ハラダ製作所	プリント配線板製造
	有限会社 ハーレーファーム	乳製品製造販売
	飯能精密工業 株式会社	金属プレス加工業
ひ	PVR	真空機器製造・販売
	HIOKO ホールディングス 株式会社	農園経営・観光ツアー企画・物販販売
	有限会社 光環境	ミストシステム設計、排水処理施設・施工・保守
	平出紙業 株式会社	紙卸売業
	株式会社 廣澤精機製作所	製造業
ふ	ファームドゥ 株式会社	小売業
	株式会社 54	焼肉レストラン
	株式会社 福島商店	木材製材、木質ペレット製造・販売、住宅資材販売業
	株式会社 フジサワ	建設業(建物・設備メンテナンス)
	富士情報通信 株式会社	情報機器・通信機器販売
	富士スバル 株式会社	スバル車の販売
	株式会社 フジペックス	自動車修理に関する塗料・資材・工具設備等の販売
	有限会社 双葉螺子製作所	自動車部品製造業
	有限会社 プライムコーポレーション	健康食品販売
	有限会社 フランソワーズ・ジャパン	食品・ワインの輸入卸販売
へ	株式会社 ベジタル	マタニティ食品の小売・卸売
ほ	株式会社 北毛久呂保	こんにゃく製造卸
	堀川産業 株式会社	LPガス製造販売、都市ガス事業、不動産事業、発電事業他
	株式会社 ホンダカーズ前橋	自動車販売・修理
ま	株式会社 前橋大気堂	事務機器販売等
	前橋市	前橋市の観光振興
	公立大学法人 前橋工科大学	公立大学法人(教育・研究機関)
	株式会社 松村乳業	食品卸売業
	株式会社 丸久物産	和菓子・焼き菓子製造卸販売
み	株式会社 ミゾグチ	工場設備メンテナス・自動機設計・製作
	三田洋服店	注文洋服業
	ミナカミテック 株式会社	電子部品の製造
	宮坂米菓 株式会社	米菓製造
む	村岡食品工業 株式会社	漬物製造販売
	株式会社 村上製作所	油圧機械部品、メカトロ機器部品等加工
め	株式会社 メイク	建築資材卸売業
	株式会社 明清インターナショナル	外国人留学生人材紹介
	有限会社 メーコー精機	精密機器製造・販売
	有限会社 メディアグロース	総合デザイン業
や	矢島工業 株式会社	自動車板金プレス部品、自動車用品 部品の設計・開発・製造・販売
	株式会社 矢野	化学薬品・樹脂原料・包装資材・環境対応製品の販売・施工
	株式会社 大和屋	珈琲・陶器小売業
	山本農機販売 株式会社	農業機械、産業機械販売・修理
ゆ	雪国アグリ 株式会社	食料品製造業
	株式会社 ユニフレックス	電子部品卸、知育教材製造販売
よ	有限会社 洋服センター長谷川	洋服販売業
	株式会社 吉田鉄工所	金属加工業
	社会福祉法人 よし乃郷	特別擁護老人ホーム、デイサービス、給食業務、医療付帯業務等
り	株式会社 リーデンス	プラスチック製品製造業
	株式会社 Leaf	農業(明日葉生葉、パウダー)
わ	株式会社 ワークステーション	精密板金業、樹脂部品製造販売業
	株式会社 ワールドフォトプレス	出版業
	Y's Flower	エディブルフラワー(食花)生産、販売
	株式会社 YTフーズ	総合卸売業、水産加工

『ジェトロを活用した海外事業戦略策定のポイント』セミナーも開催 ●詳しくは裏面へ

13:00～13:20 開会セレモニー

挨　拶　東和新生会　会長　上野　文雄
　　群馬大学　学長　平塚　浩士
　　前橋工科大学　学長　星　和彦
　　群馬県産業経済部　部長　向田　忠正
　　東和銀行　頭取　吉永　國光

テープカット

13:20～(終了まで) ビジネス交流会　展示・自由商談

企業・官学展示ブース　総数200ブース
　東和新生会会員企業
　群馬大学・前橋工科大学 他　共催・後援先

個別商談会・個別相談会

スタンプラリー抽選会
(出展企業様ご提供による景品多数)

17:00 閉会

ジェトロを活用した 海外事業戦略策定のポイント セミナー

＜共催：独立行政法人　日本貿易振興機構(ジェトロ)＞

講師　独立行政法人
日本貿易振興機構(ジェトロ)
エキスパート　辻岡(つじおか)　正弘(まさひろ)　氏

定員　40名

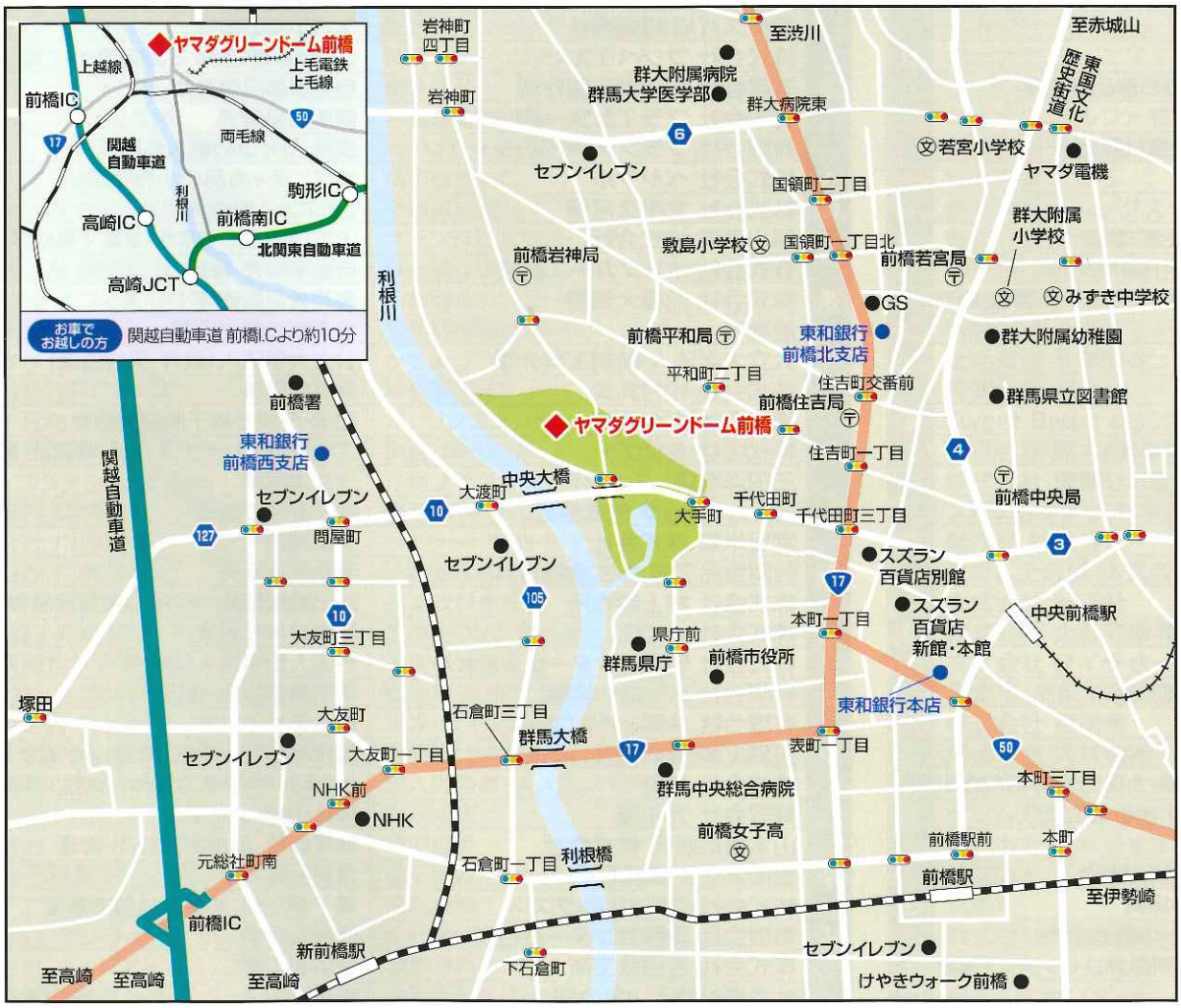
会場　ヤマダグリーンドーム前橋
1階 104会議室

午後2:00～午後4:00　セミナー

・連 絡 先…東和銀行　国際部
・電話番号…027－234－1959
(担当者　秋場・財津)

●無料です。

会場案内図



電車をご利用の方

東京方面から
東京駅～前橋駅(上越／北陸新幹線で1時間6分)　JR前橋駅からバス(前橋公園)10分

東北方面から
東北／山形／秋田新幹線～大宮駅乗換～上越／北陸新幹線～高崎駅乗換～両毛線～前橋駅　JR前橋駅からバス(前橋公園)10分

学務課長	係　長	係　員
30.12.4		

伺）本件、社会環境工学科　森田教授を派遣することとしてよろしいでしょうか。
（森田教授内諾済）

公益社団法人群馬県環境資源創生協会
会長　城田　裕

（県共催）平成30年度４ブロック研修会開催
講師ご派遣に関するお願いについて

謹　啓

向寒の候　益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素、当組織運営に特段のご指導ご高配を賜り、厚く感謝申し上げます。

ぐんま環境フェスティバル開催をはじめ、県共催事業における学界による基調講演等に多大なるご尽力を賜っておりますことに、改めて敬意と感謝を申し上げます。

当組織は平成24年４月１日に公益社団法人に移行してから６年半が経過し、また、昨年８月１日には、協会名を「公益社団法人群馬県環境資源創生協会」に改称し、さらなる組織の活性化、充実健全化、資質研鑽を図り、公益法人組織としての自覚を高め、様々な事業展開を行い、業界組織の信頼性向上による社会的地位の確立を目指す所存でございます。

当協会の本年度の主要事業の一つとして前年度に引き続き、県共催による産官学連携事業としての資質研鑽向上を図るべく「平成３０年度４ブロック研修会」を別添のとおり開催する運びとなりました。

つきましては、貴台貴職におかれましては、公務ご多端の折りとは存じ上げますが、平成３０年度４ブロック研修会開催にかかわる講師ご派遣につきまして、特段のご配慮ご高配賜ります様、せつにお願い申し上げます。

尚、ご派遣に際しまして、下記内容にてご配慮いただければ幸いと存じます。

謹　白

記

1）開催日時　平成３１年２月２６日（火）　午後２時３０分頃より１時間程度
2）会場　吉岡町文化センター（吉岡町下野田472）
3）報酬　３０，０００円（※交通費等諸経費を含む）
4）その他　必要に応じて別途お打ち合わせ.

平成30年度 産・官・学連携
(県共催)4ブロック研修会開催日程等一覧表 (案)

平成30年11月26日

ブロック 支部名	開催場所	開催日時	会場 研修(行政・県警・学界)	会場所在地 研修タイトル等
西毛 高崎 藤岡 安中 富岡	高崎市	平成31年 2/14(木)	高崎市総合福祉センター (たまごホール)	〒370-0065 高崎市末広町115-1 TEL027-370-8822
		13:30～ 16:00	＜行政＞ 群馬県環境森林部 廃棄物・リサイクル課	
			＜県警＞ 群馬県警察本部	
			＜学界＞	
中毛 前橋 伊勢崎	前橋市	平成31年 2/20(水)	前橋問屋センター(華龍の間)	〒371-0855 前橋市問屋町2-2 TEL027-251-1175
		13:30～ 16:00	＜行政＞ 群馬県環境森林部 廃棄物・リサイクル課	
			＜県警＞ 群馬県警察本部	
			＜学界＞	
東毛 太田 館林 桐生	太田市	平成31年 2/25(月)	太田市社会教育総合センター (レクレーション室)	〒373-0026 太田市熊野町23-19 TEL0276-22-3442
		13:30～ 16:00	＜行政＞ 群馬県環境森林部 廃棄物・リサイクル課	
			＜県警＞ 群馬県警察本部	
			＜学界＞	
北毛 渋川 沼田 吾妻	吉岡町	平成31年 2/26(火)	吉岡町文化センター (研修室)	〒370-3692 北群馬郡吉岡町下野田472 TEL0279-54-1161
		13:30～ 16:00	＜行政＞ 群馬県環境森林部 廃棄物・リサイクル課	
			＜県警＞ 群馬県警察本部	
			＜学界＞	

【開催事務局】 公益社団法人群馬県環境資源創生協会
〒371-0025 前橋市紅雲町1-7-12(県住宅公社ビル3F) Tel 027-243-8111／Fax 027-243-4911

起案日	平成30年10月16日	決裁日	平成　年　月　日	施行日	平成　年　月　日

法人情報分類番号	2	1	3	0	2	0	1	0	1	0	3	文書番号	第　号	施行区分	

情報公開区分	[1]公開 2 部分 3 非公開	条例該当号（1法令 2個人 3法人 4意思 5事業 6協力 7安全 8提供） 非公開事由	個人情報	1 有 [2]無
起案者	前橋工科大学 事務局 学務課 地域連携推進センター事務室 副主幹 谷嶋 和博 ㊞		内線	105番

決裁区分	理事長―　学長―	施行取扱上の注意	
学務課長	副学長―（研究・地域貢献担当）　事務局長―　地域センター長―		

決裁印			
	起案課	学務課長	係長	係員
公印	合議課	総務課長―	係長―	

件名　第20回ぐんま環境フェスティバルへの出展報告について（報告）

先にご高裁いただき参加した標記事業について、下記のとおり実施結果を報告します。

また、出展協力学生に謝礼（QUOカード）を支給しましたので、併せて報告します。

記

1　事業概要

(1)　主　　催　ぐんま環境フェスティバル実行委員会

(2)　開催日時　平成30年10月13日（土）
　　　　　　　9：00～16：00

(3)　開催場所　ヤマダ電機　LABI1高崎

(4)　参加企業等　県内企業、高校大学等、各団体等

(5)　参加料　無料

公立大学法人前橋工科大学

2　本学の出演内容

(1) 基調講演（１３：３０～１４：３０）

講師：社会環境工学科　准教授　佐川　孝広

講演テーマ：「建設産業と地球環境問題」

～廃棄物処理とＣＯ２の削減～

(2) ブース出展（９：３０～１６：００）

出展者：社会環境工学科　准教授　佐川　孝広

佐川研究室の学生２名

（別紙「出展者報告書」のとおり。）

テーマ：再資源化啓発パネル展示ほかエコ実演

3　学生謝礼

事業終了後、参加学生１人につきＱＵＯカード４，０００円分を支給しました。（受領確認は別紙「出展者報告書」のとおり。）

4　その他

当日の基調講演及びブース出展の様子：別紙「記録写真」のとおり。

開会式、中央後列：星野氏

工科ブース（学生対応の様子）

基調講演

同上

工科大ブース（レイアウト）

「第１４回群馬産学官金連携推進会議」実施報告

平成３０年７月２３日（月）、前橋商工会議所において、企業、大学、行政、金融関係等多くの皆様にご参加いただき、「第１４回群馬産学官金連携推進会議」を盛大に開催いたしました。
基調講演では、ＮＰＯ法人科学技術と人類の未来に関する国際フォーラム 尾身幸次理事長から『世界における産学官金の動向』、文部科学省 西條正明課長から『大学発イノベーション－課題と取組－』、経済産業省 松岡建志課長から『産学官連携の更なる発展に向けて』、国立大学法人三重大学 西村訓弘副学長から『地域イノベーションの考え方-日本の末端での活動から思うこと-』をテーマに、産学官金連携に係る大変貴重なお話をいただきました。
それに続くテクニカルセッションでは、セッションⅠ『中小企業におけるConnected　Industriesの取り組み』、セッションⅡ『AI・画像・IoTで検査・選別・箱詰め・搬送を自動化するには』、セッション自動運転革命－CRANTSの実証実験で見えてきたもの－』の３セッションが行われ、本学からはセッションⅡに松本浩樹准教授、朱赤教授がパネリストとして参加しました。各セッションとも、会場の皆様と意見交換や質疑応答などが活発に行なわれ、盛況のうちに終了しました。
その後のポスターセッションにおいても本学の１１研究室が参加し、担当教員・学生が参加者に研究内容の発表を行いました。
また、セッション終了後にはビジネス交流会が開催され、産学官金連携の推進が図られました。

本学ポスターセッション出展者

テーマ	出展内容	発表者
健康・医療	自動車漫然運転防止システムの開発	システム生体工学科 今村 一之
	心電検査用設定フリー電極の開発	システム生体工学科 小田垣 雅人
	近赤外無侵襲血糖トレンドモニターの開発	システム生体工学科 野村 保友
ＩＴ・機械	装着型軽量パワーアシストスーツの開発	システム生体工学科 朱　赤
	信号処理を軸にした技術展開	システム生体工学科 松本 浩樹
環境・エネルギー	EVから自転車まで：モビリティデザイン	総合デザイン工学科 江本 聞夫
	アレルギー対策住宅の効果検証	建築学科 三田村　輝章
	光触媒による空気室改善効果に関する研究	建築学科 三田村　輝章
	観光資源としての八ッ場ダムの活用	社会環境工学科 森田　哲夫
	産官学連携による研究・教育拠点づくり	社会環境工学科 森田　哲夫
	歩いて賑わうまちづくり～前橋中心市街地～	社会環境工学科 森田　哲夫
食品・生活	食品成分の生理機能探索及び解析	生物工学科 薩　秀夫
	群馬産苺パン酵母種の開発	生物工学科 善野　修平
	群馬県産畜産資源からの有用物質の抽出と機能性の検討	生物工学科 星 淡子

以下、開催風景

地域連携推進センター
研究活動
I.学部・研究科等の概要
II.学部・研究科等の研究活動の実施状況
III.公的研究費等の適正な運営・管理に関する取組について
地域連携推進センターについて
地域連携推進センターはどんなことをしていますか？
I.地域貢献事業
II.地域研究推進事業
III.国際研究交流事業
どのような相談ができますか？
技術研究相談
大学との研究活動はどのように行われますか？
共同研究・受託研究・学術指導・教育研究奨励寄附金について
前橋工科大ではどんな研究が行われていますか？
研究分野(教員研究室)

主催者挨拶：星学長

来賓挨拶：山本市長

基調講演

テクニカルセッションⅡ　松本准教授

テクニカルセッションⅡ　朱教授

テクニカルセッションⅡ　会場風景

ポスターセッション　会場風景

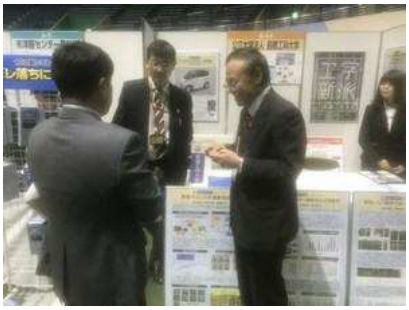
善野研究室が「第１５回東和新生会ビジネス交流会」に出展しました。

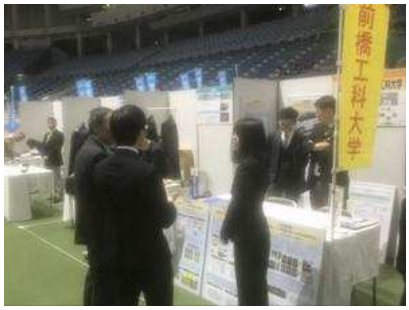
2018年12月 4日

平成３０年１１月２０日(火)にヤマダグリーンドーム前橋にて東和新生会主催の「第１５回東和新生会ビジネス交流会」が開催されました。本学からは善野研究室が参加し、「群馬産いちご酵母パンの開発」と題して出展しました。

詳細については、東和新生会ＨＰをご覧ください。
http://www.towanewsis.net/news/

＜開催風景＞





説明の様子

地域連携推進センター

研究活動

I.学部・研究科等の概要

II.学部・研究科等の研究活動の実施状況

III.公的研究費等の適正な運営・管理に関する取組について

地域連携推進センターについて

地域連携推進センターはどんなことをしていますか？

I.地域貢献事業

II.地域研究推進事業

III.国際研究交流事業

どのような相談ができますか？

技術研究相談

大学との研究活動はどのように行われますか？

共同研究・受託研究・学術指導・教育研究奨励寄附金について

前橋工科大ではどんな研究が行われていますか？

研究分野(教員研究室)